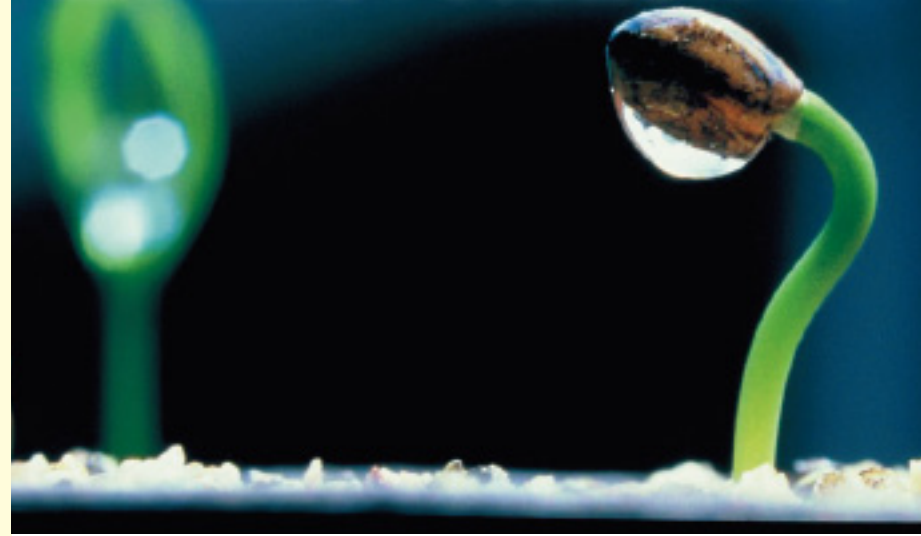


痛みと上手に向き合うために



新しい治療薬や治療法が
これからも登場する可能性があります。
つらい痛みをあきらめないでご相談ください。

日本ペインクリニック学会は
痛みの診療・研究・教育を行う全国規模の医学会です。

日本ペインクリニック学会
ホームページをご覧ください

URL:www.jspc.gr.jp/

または で検索して下さい。

掲載内容

- 痛みと治療についての知識
- ペインクリニックのある施設
- 専門医のいる病院 など

一般社団法人



日本ペインクリニック学会
Japan Society of Pain Clinicians

※文章および画像の無断転載を禁止します。
施設印

痛みの診断・治療の専門科 ペインクリニックのご紹介

つらい痛みをやわらげたいあなたへ
ペインクリニックにご相談ください。



あなたの痛みのプロフィール

● 痛みが始まった時期

年 月頃～

● 痛みが始まったきっかけ

● 痛みの表現

(ずきずき、びりびり、じんじん、やけるような、しめつけるような など)

● 痛みが出てくるタイミング

(動いた時、歩いている時、じっとしている時にも、悪天候・寒さ など)

● 今まで痛みに関した薬や治療 効かなかった薬や治療

● 痛みとともに悩んでいる症状

(しびれ、動きの悪さ、眠れない、食欲がない、だるさがある など)

上記の質問の回答をご準備なされて診察をお受け下さい。

ペインクリニック(麻酔科)外来にご相談ください。



ペインクリニックとは?

痛みには、身体の異常事態を教えてくれる大切な働きがあります。しかし、それが続くと、生活の質を低下させることとなります。そこで、痛みを早くやわらげることがとても大切になります。

ペインクリニックでは、お薬や神経ブロックなどの方法を用いて、痛みをやわらげ、仕事や日常生活がしやすくなる工夫をしています。

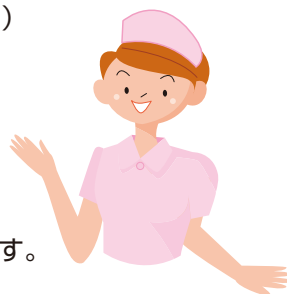
痛みの治療にあたっては、あなたの痛みを専門的に診察し、診断と適切な治療を計画します。



ペインクリニックで治療する主な病気は何ですか?

- 三叉神経痛(顔面の激しい痛み)
- 帯状疱疹後神経痛(帯状疱疹の後の痛み)
- 腰下肢痛、関節痛(長引く腰や脚や関節の痛み)
- 頸肩腕症候群、関節痛(長引く首・肩・腕・関節の痛み)
- 線維筋痛症(原因不明の全身の痛み)
- 幻肢痛(失った腕や脚の断端や先端の痛み)
- 頭痛(片頭痛をはじめとした頭痛)
- 手術後の痛み
- がんの痛み
- 顔面神経麻痺、突発難聴
- その他

病院・医院によって対象となる病気が異なります。直接お問い合わせください。



ペインクリニックではどのような治療を行いますか?

- 薬物治療
今までの痛み止めを使っても効果がない痛みには、あなたの痛みにあったお薬を見つけて治療します。
- 神経ブロック療法
痛みの原因となっている神経の働きを抑えているいろいろな痛みを治療します。また、血液の流れを改善することで治る病気もあります。



- 低侵襲手術療法
脊髄の周りを電気で刺激する方法や内視鏡を使って神経の癒着をはがしたりする方法が行われています。
- その他の治療法
光線療法、理学療法、認知行動療法などがあります。

治療を始める前に痛みの評価をし、適切な治療を選ぶのがポイントです。

これらの治療が可能かどうかは、各病院・医院でお尋ねください。

なぜ、なかなか治らない痛みがあるのですか?

痛みは一種類ではありません。天候が悪い時などに痛くなる神経痛はすり傷や切り傷の痛みと同じではありません。当然、治療薬や治療法も異なってきますから、痛みがどんなタイプかを診断することが必要です。

あなたはどのタイプの痛みですか?



痛みのタイプについてはペインクリニックで痛みを評価してもらいましょう。治らない慢性痛があっても、仕事や日常生活がしやすくなる工夫をしています。

ペインクリニックにかかるとき今かかっている診療科やかかりつけ医に伝えますか?



できるだけ、現在かかっている医療機関で紹介状を頂いてからご来院下さい。安全で確実な痛みの診断・治療ができます。現在かかっている診療科と、治療が重ならないよう十分連携をとりあって診療していくことが大切です。特にがんの痛みは主治医と連携を密に行う必要があります。

ペインクリニックにかかるとき何を準備すべきでしょうか?

- 現在かかっている医療機関からの紹介状……可能なら病院によっては、紹介状がないと受診できない場合があります。事前に確認して受診してください。
- 現在服用しているお薬(お薬手帳)……………必ず
- 医療機関からもらった説明書・検査結果……可能なら
- あなたの痛みのプロフィール……………必ず(次のページの“あなたの痛みのプロフィール”をご利用ください)

